

杉並名誉区民に故・谷川俊太郎氏

本日(3月19日)開催された令和七年第一回区議会定例会において、令和6年11月13日に逝去された谷川俊太郎氏に、杉並名誉区民の称号を贈ることが決定されました。

日本を代表する詩人である谷川氏は、昭和6年に生まれてからお亡くなりになるまで東京府豊多摩郡杉並町(現在の杉並区成田東)にお住まいになられ、杉並区内の区立杉並第二小学校、都立豊多摩高等学校を母校としており、杉並区とのゆかりがとても深い方です。



撮影 深堀瑞穂

全国数多くの学校の校歌を作詞しておりますが、杉並区においては、区立天沼小学校の校歌は、氏のお子さんである谷川賢作氏との共作です。

また、氏の母校である都立豊多摩高等学校に、詩『あなたに』を創作し、昭和43年3月から同校の卒業式で卒業生がこの詩を朗読することが伝統となっています。

杉並名誉区民とは

杉並区の発展や公共の福祉の増進、学術、技芸など社会文化の興隆に貢献し、区民が郷土の誇りとして尊敬すると認められる方に、名誉区民の称号を贈呈するもので、平成14年度にノーベル物理学賞受賞者の小柴昌俊博士に贈呈してからこれまでに15名の方が杉並名誉区民になられています。

【報道機関 問い合わせ先】

総務課：03-3312-2111 内線1431

広報課報道係：03-3312-2111 内線1502